

2020年2月26日
イオンリテール株式会社

第4のレジ“スマホでレジ打ち”
ネット時代にリアル店舗でのお買物の楽しさ提案と体験価値向上へ
イオンリテールは3月より、“レジに並ばない”お買物スタイル「レジゴー」本格展開
2020年度中に、約20店舗へ拡大

イオンリテールは3月より、“レジに並ばない”お買物スタイル「どこでもレジ レジゴー（以下、レジゴー）」を本格展開し、2020年度中に東京・千葉・神奈川の「イオン」「イオンスタイル」を中心※1に約20店舗へ拡大します。



近年、“ネット”で買物する方が増えている中、「自分で商品を見たり、触ったりしながら買物したい」「献立は店舗に行ってから考えたい」など“リアル”店舗での買物を重視されるお客さまも増えています。同時に、もっと「買物は早く済ませたい」「レジでの会計は効率よく済ませたい」といった声もあります。

こうしたなか当社は、お客さま満足度の向上のため、セルフレジやセミセルフレジの導入によりレジの選択肢を広げ、利便性を高めてきました。今回、「レジゴー」を本格展開することで“レジ待ち”時間をなくし、楽しいお買物体験を提案します。

「レジゴー」は、お客さま自身が貸出用の専用スマートフォンで商品のバーコードをスキャンし、専用レジで会計するイオンの新しいお買物スタイルです。自身でスキャンすることでお客さまのペースでお買物ができるほか、スマホ画面で購入商品の確認ができるため、買い忘れ防止にもつながります。スキャン終了後も専用レジの2次元バーコードを読み取り、買物データを連携、お支払い方法を選択するだけで簡単にお会計ができるため、“レジに並ばない”“レジ待ち時間なし”を可能としています。

今後はレコメンド機能を追加することで、お買物中のお客さまへのメニュー提案やお買得商品の案内のほか、専用アプリの開発により、さらなるお買物の楽しさと利便性向上に繋げてまいります。

これからもイオンリテールは、デジタル技術を活用し、お客さまのお買物体験の価値を高めてまいります。

【「レジゴー」の概要】

名称：「どこでもレジ レジゴー」

店舗数：2月末時点で本州の「イオン」「イオンスタイル」2店舗。（3月末時点で4店舗）

千葉県	イオンスタイル幕張新都心フードストア	神奈川県	イオンスタイル戸塚（3月下旬導入予定）
	イオンスタイル幕張ベイパーク	愛知県	イオン岡崎南店（3月上旬導入予定）

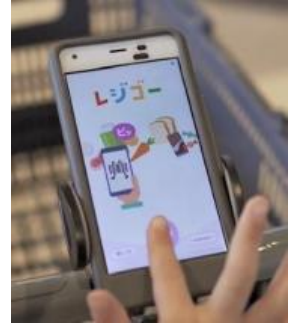
2020年度中に、東京・千葉・神奈川を「イオン」「イオンスタイル」を中心※1に約20店舗へ拡大

※1：約20店舗のうち、1店舗は愛知県の「イオン岡崎南店」に導入予定。

【「レジゴー」の流れ】



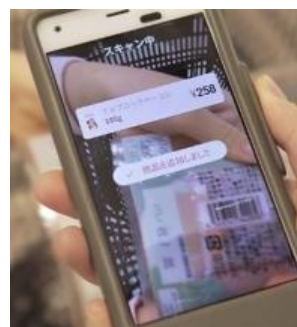
①店舗入口付近にて専用スマホを手に取ります。カートをご利用いただく場合は、スマホホルダーにセットします。



②画面上のスタートを押してお買物へゴー！



③専用スマホのカメラで購入する商品のバーコードをスキャン！野菜や果物などバーコードが付いていない商品は、POPのバーコードをスキャンいただくか、3月からは画面上のタッチパネルでも商品を選択できる予定です。



キャンセルは「×」を！

プルダウンで個数を選択！

④スキャンすると、画面上に商品が追加されます。購入商品は一覧として確認ができるため、買い忘れ防止にもつながります。複数点買う場合は、画面上のプルダウンで個数を選択し、キャンセルは「×」を押すだけなので簡単！



⑤お会計は、専用スマホ内の「お支払い」を押した後に、専用レジの2次元バーコードを読み取るだけで、お買物データの送信が可能に！

⑦現金、電子マネー「WAON」、クレジット決済をご選択いただけます。